



<https://www.towaltd.co.jp>

■ 本社 ■ 東京工場

〒174-0043 東京都板橋区坂下3丁目29番11号
TEL 03(3968)2301 FAX 03(3966)1801

■ 大阪営業所

〒540-0004 大阪府大阪市中央区玉造1丁目6番13号 玉造ロイヤルビル7階
TEL 06(6767)4007 FAX 06(6767)4015

■ 福岡営業所

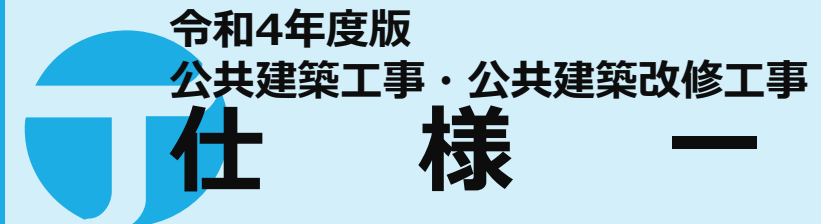
〒810-0073 福岡県福岡市中央区舞鶴3丁目7番13号 大禅ビル5F
TEL 092(735)7274 FAX 092(735)0717

■ 埼玉工場

〒354-0045 埼玉県入間郡三芳町大字上富306番地
TEL 049(258)3686 FAX 049(258)3604

202412-500RS

TOWALTD.



■ アスファルト防水



屋根保護防水密着工法の種別及び工程 新築 改修 P2AI工法

◆A-1

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 (注1)	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
5	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
6	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
7	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
8	絶縁用シート (注2)	－	ポリエチレンフィルム	－
9	保護コンクリート (注3) (注4)	－	－	－

◆A-2

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 (注1)	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
5	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
6	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
7	絶縁用シート (注2)	－	ポリエチレンフィルム	－
8	保護コンクリート (注3) (注4)	－	－	－

◆A-3

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 (注1)	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	改質アスファルトルーフィングシート (非露出複層防水用R種) 1.5mm以上 アスファルト流し張り	1.0	トータルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
5	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
6	絶縁用シート (注2)	－	ポリエチレンフィルム	－
7	保護コンクリート (注3) (注4)	－	－	－

- (注) 1. 下地が既存防水層の場合は、工程1を省略する。
2. 立上り部は、絶縁用シートを省略する。
3. 立上り部における保護工法は、特記による。
4. 保護コンクリートには、溶接金網を敷き込む。



屋根保護防水密着断熱工法の種別及び工程 新築 改修 P2AI工法

◆AI-1

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 (注1)	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
5	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
6	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
7	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
8	断熱材 (注2)	－	ポリスチレンボード	－
9	絶縁用シート (注2)	－	PPヤーンクロス	－
10	保護コンクリート (注3) (注4)	－	－	－

◆AI-2

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 (注1)	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
5	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
6	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
7	断熱材 (注2)	－	ポリスチレンボード	－
8	絶縁用シート (注2)	－	PPヤーンクロス	－
9	保護コンクリート (注3) (注4)	－	－	－

◆AI-3

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 (注1)	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	改質アスファルトルーフィングシート (非露出複層防水用R種) 1.5mm以上 アスファルト流し張り	1.0	トータルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
5	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
6	断熱材 (注2)	－	ポリスチレンボード	－
7	絶縁用シート (注2)	－	PPヤーンクロス	－
8	保護コンクリート (注3) (注4)	－	－	－

- (注) 1. 下地が既存防水層の場合は、工程1を省略する。 2. 立上り部への断熱材および絶縁用シートの設置は、特記による。 3. 立上り部における保護工法は、特記による。 4. 保護コンクリートには、溶接金網を敷き込む。

■ アスファルト防水



屋根保護防水絶縁工法の種別及び工程 新築 改修 P1B工法

◆B-1 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングを用いる場合

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	部分粘着層付改質アスファルトシート 張付け（非露出複層防水用R種） 1.5mm以上（注1）	－	エアーフラップシートRG （トータルルーフィング）	－ (1.0)
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
5	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
6	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
7	絶縁用シート（注4）	－	ポリエチレンフィルム	－
8	保護コンクリート（注5）（注6）	－	－	－

◆B-1 砂付あなあきルーフィングを用いる場合

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	砂付あなあきルーフィング（注2）		エンタルタッチダカンルーフィング	－
3	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.2 (1.0) (注3)	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.2 (1.0)
4	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
5	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
6	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
7	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
8	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
9	絶縁用シート（注4）	－	ポリエチレンフィルム	－
10	保護コンクリート（注5）（注6）	－	－	－



屋根保護防水絶縁工法の種別及び工程 新築 改修 P1B工法

◆B-2 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングを用いる場合

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	部分粘着層付改質アスファルトシート 張付け（非露出複層防水用R種） 1.5mm以上（注1）	1.0	エアーフラップシートRG （トータルルーフィング）	－ (1.0)
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
5	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
6	絶縁用シート（注4）	－	ポリエチレンフィルム	－
7	保護コンクリート（注5）（注6）	－	－	－

◆B-2 砂付あなあきルーフィングを用いる場合

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	砂付あなあきルーフィング（注2）	－	エンタルタッチダカンルーフィング	－
3	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.2 (1.0) (注3)	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.2
4	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
5	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
6	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
7	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
8	絶縁用シート（注4）	－	ポリエチレンフィルム	－
9	保護コンクリート（注5）（注6）	－	－	－

- （注）1. 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングを用いる場合の立上り部は、部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート張付けの代わりに、改質アスファルトルーフィングシート（非露出複層防水用R種）1.5mm以上の張付け（使用量1.0kg/m²）とする。
2. 砂付あなあきルーフィングを用いる場合の立上り部は、砂付あなあきルーフィングを省略する。
3. 砂付あなあきルーフィングを用いる場合の立上り部は、工程3のアスファルトの使用量を（ ）内とする。
4. 立上り部は、絶縁用シートの設置は、特記により。
5. 立上り部における保護工法は、特記による。
6. 保護コンクリートには、溶接金網を敷き込む。

■ アスファルト防水



屋根保護防水絶縁断熱工法の種別及び工程 新築 改修 P1BI工法

◆BI-1 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングを用いる場合

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	部分粘着層付改質アスファルトシート 張付け（非露出複層防水用R種） 1.5mm以上（注1）	－	エアーフラップシートRG （トータルルーフィング）	－ (1.0)
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
5	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
6	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
7	断熱材（注4）	－	ポリスチレンボード	－
8	絶縁用シート（注4）	－	PPヤーンクロス	－
9	保護コンクリート（注5）（注6）	－	－	－

◆BI-1 砂付あなあきルーフィングを用いる場合

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	砂付あなあきルーフィング（注2）	－	エンタルタッチダカンルーフィング	－
3	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.2 (1.0) (注3)	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.2 (1.0)
4	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
5	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
6	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
7	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
8	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
9	断熱材（注4）	－	ポリスチレンボード	－
10	絶縁用シート（注4）	－	PPヤーンクロス	－
11	保護コンクリート（注5）（注6）	－	－	－



屋根保護防水絶縁工法の種別及び工程 新築 改修 P1BI工法

◆B-I2 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングを用いる場合

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	部分粘着層付改質アスファルトシート 張付け（非露出複層防水用R種） 1.5mm以上（注1）	1.0	エアーフラップシートRG （トータルルーフィング）	－ (1.0)
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
5	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
6	断熱材（注4）	－	ポリスチレンボード	－
7	絶縁用シート（注4）	－	PPヤーンクロス	－
8	保護コンクリート（注5）（注6）	－	－	－

◆BI-2 砂付あなあきルーフィングを用いる場合

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	砂付あなあきルーフィング（注2）	－	エンタルタッチダカンルーフィング	－
3	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.2 (1.0) (注3)	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.2 (1.0)
4	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
5	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
6	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
7	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
8	断熱材（注4）	－	ポリスチレンボード	－
9	絶縁用シート（注4）	－	ポリエチレンフィルム	－
10	保護コンクリート（注5）（注6）	－	－	－

- （注）1. 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングを用いる場合の立上り部は、部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート張付けの代わりに、改質アスファルトルーフィングシート（非露出複層防水用R種）1.5mm以上の張付け（使用量1.0kg/m²）とする。
2. 砂付あなあきルーフィングを用いる場合の立上り部は、砂付あなあきルーフィングを省略する。
3. 砂付あなあきルーフィングを用いる場合の立上り部は、工程3のアスファルトの使用量を（ ）内とする。
4. 立上り部への断熱材および絶縁用シートの設置は、特記による。
5. 立上り部における保護工法は、特記による。
6. 保護コンクリートには、溶接金網を敷き込む。

■ アスファルト防水



屋根露出防水密着工法の種別及び工程 改修 M4C工法

◆C-1

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 (注1)	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
5	砂付ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルダカンルーフィング アスファルト流し張り	1.0
6	仕上げ塗料塗り（注2）	－	クルタルコート各色	－

◆C-2

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 (注1)	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
3	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
4	砂付ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルダカンルーフィング アスファルト流し張り	1.0
5	仕上げ塗料塗り（注2）	－	クルタルコート各色	－

◆C-3

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 (注1)	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	改質アスファルトルーフィングシート （非露出複層防水用R種）1.5mm以上 アスファルト流し張り	1.0	トータルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	砂付ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルダカンルーフィング アスファルト流し張り	1.0
5	仕上げ塗料塗り（注2）	－	クルタルコート各色	－

◆C-4

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 (注1)	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	改質アスファルトルーフィングシート （非露出複層防水用R種）1.5mm以上 アスファルト流し張り	1.0	トータルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
3	砂付ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルダカンルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	仕上げ塗料塗り（注2）	－	クルタルコート各色	－

- （注） 1. 下地が既存防水層の場合は、工程1を省略する。
2. 仕上塗料の種類及び使用量は、特記による。特記がなければ、使用量は、アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による。



屋根露出防水絶縁工法の種別及び工程 新築 改修 M3D工法 P0D工法

◆D-1 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングを用いる場合

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	部分粘着層付改質アスファルトシート 張付け（非露出複層防水用R種） 1.5mm以上（注2）	－	エアーフラップシートRG （トータルルーフィング）	－ (1.0)
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	砂付ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルダカンルーフィング アスファルト流し張り	1.0
5	仕上げ塗料塗り（注5）	－	クルタルコート各色	－

◆D-1 砂付あなあきルーフィングを用いる場合

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	砂付あなあきルーフィング（注3）	－	エンタルタッチダカンルーフィング	－
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.2 (1.0) (注4)	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.2 (1.0)
4	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
5	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
6	砂付ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルダカンルーフィング アスファルト流し張り	1.0
7	仕上げ塗料塗り（注5）	－	クルタルコート各色	－

◆D-2 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングを用いる場合

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	部分粘着層付改質アスファルトシート 張付け（非露出複層防水用R種） 1.5mm以上（注2）	1.0	エアーフラップシートRG （トータルルーフィング）	－ (1.0)
3	砂付ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルダカンルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	仕上げ塗料塗り（注5）	－	クルタルコート各色	－

◆D-2 砂付あなあきルーフィングを用いる場合

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	砂付あなあきルーフィング（注3）	－	エンタルタッチダカンルーフィング	－
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.2 (1.0) (注4)	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.2 (1.0)
4	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
5	砂付ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルダカンルーフィング アスファルト流し張り	1.0
6	仕上げ塗料塗り（注5）	－	クルタルコート各色	－

- （注） 1. P0D工法の場合で、アスファルトプライマーの吸い込みが著しく、工程1の使用量で不足する場合は、監督職員と協議する。（改修のみ） 2. 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングを用いる場合の立上り部は、部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート張付けの代わりに、改質アスファルトルーフィングシート（非露出複層防水用R種）1.5mm以上の張付け（使用量1.0kg/m²）とする。 3. 砂付あなあきルーフィングを用いる場合の立上り部は、砂付あなあきルーフィングを省略する。 4. 砂付あなあきルーフィングを用いる場合の立上り部は、工程3のアスファルトの使用量を（ ）内とする。 5. 仕上塗料の種類及び使用量は、特記による。特記がなければ、使用量は、アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による。

■ アスファルト防水

屋根露出防水絶縁断熱工法の種別及び工程 新築 改修 P0DI工法 M3DI工法 M4DI工法

◆DI-1

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 (注1)	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2 (注1)	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
3	断熱材張付け	1.0	硬質ウレタンボード アスファルト張付け	1.0
4	部分粘着層付改質アスファルトシート 張付け（非露出複層防水用R種） 1.5mm以上（注4）	－	エアーフラップシートRG （トータルルーフィング）	－ (1.0)
5	改質アスファルトルーフィングシート （露出複層防水用R種）2.0mm以上 アスファルト流し張り	1.2	アプトダカンシート アスファルト流し張り	1.2
6	仕上げ塗料塗り（注5）	－	クルタルコート各色	－

◆DI-2

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 (注1)	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2 (注1)	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
3	断熱材張付け	1.0	硬質ウレタンボード アスファルト張付け	1.0
4	部分粘着層付改質アスファルトシート 張付け（非露出複層防水用R種） 1.5mm以上（注4）	－	エアーフラップシートRG （トータルルーフィング）	－ (1.0)
5	砂付ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.2	カピタルダカンルーフィング アスファルト流し張り	1.2
6	仕上げ塗料塗り（注5）	－	クルタルコート各色	－

- (注) 1. 下地が既存防水層の場合は、工程1および工程2を省略する。
2. P0DI工法の場合で、アスファルトプライマーの吸い込みが著しく、工程1の使用量で不足する場合は、監督職員と協議する。（改修のみ）
3. 立上り部は、工程2及び工程3を省略する。
4. 立上り部は、部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート張付けの代わりに、改質アスファルトルーフィングシート（非露出複層防水用R種）1.5mm以上の張付け（使用量1.0kg/m²）とする。
5. 仕上塗料の種類及び使用量は、特記による。特記がなければ、使用量は、アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による。

屋内防水密着工法の種別及び工程 新築 改修 P1E工法 P2E工法

◆E-1

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 (注1)	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り(注2)	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
5	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
6	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
7	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0

◆E-2

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 (注1)	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
5	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0

- (注) 1. 下地が既存防水層の場合は、工程1を省略する。（改修のみ）
2. E-1の工程3を行う場合は、特記による。特記がなければ、貯水槽、浴槽等の常時水に接する部位に適用する。

改質アスファルトシート防水

屋根露出防水密着工法の種別及び工程 新築 改修 M4AS工法

◆AS-T1

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 (注2)	アスファルトプライマー塗り	0.2 (0.4) (注1)	TSプライマー	0.2 (0.4)
2	改質アスファルトシート (非露出複層防水用R種) 2.5mm以上	－	CTシート	－
3	改質アスファルトシート (露出複層防水用R種) 3.0mm以上	－	アプトダカンシートCT	－
4	仕上げ塗料塗り (注3)	－	クルタルコート各色	－

◆AS-T2

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 (注2)	アスファルトプライマー塗り	0.2 (0.4) (注1)	TSプライマー	0.2 (0.4)
2	改質アスファルトシート (露出単層防水用R種) 4.0mm以上	－	アプトダカンシートCT	－
3	仕上げ塗料塗り (注3)	－	クルタルコート各色	－

◆AS-J2

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 (注2)	アスファルトプライマー塗り	0.2 (0.4) (注1)	クルタルプライマーA	0.2 (0.4)
2	粘着層付改質アスファルトシート (露出単層防水用R種) 3.0mm以上	－	クルタルシートES-530	－
3	仕上げ塗料塗り (注3)	－	クルタルコート各色	－

- (注) 1. ALCパネル下地の場合は、工程1のプライマー使用量を()内とする。
2. 下地が既存防水層の場合は、工程1を省略する。
3. 仕上塗料の種類及び使用量は、特記による。特記がなければ、使用量は、アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による。

屋根露出防水絶縁工法の種別及び工程 新築 改修 M3AS工法 P0AS工法

◆AS-T3

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2 (0.4) (注2)	TSプライマー	0.2 (0.4)
2	部分粘着層付改質アスファルトシート (非露出複層防水用R種) 1.5mm以上 (注5)	－	エアーフラップシートCT (CTシート)	－
3	改質アスファルトシート (露出複層防水用R種) 3.0mm以上	－	アプトダカンシートCT	－
4	仕上げ塗料塗り (注10)	－	クルタルコート各色	－

◆AS-T4

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2 (0.4) (注2)	TSプライマー	0.2 (0.4)
2	あなあきシート (注6) (注7)	－	エンタルタッチGルーフィング	－
3	改質アスファルトシート (露出単層防水用R種) 4.0mm以上	－	アプトダカンシートCT	－
4	仕上げ塗料塗り (注10)	－	クルタルコート各色	－

◆AS-J1

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2 (0.4) (注2)	クルタルプライマーA	0.2 (0.4)
2	部分粘着層付改質アスファルトシート (非露出複層防水用R種) 1.5mm以上 (注8)	－	エアーフラップシートCT (クルタルシートFP-150)	－
3	粘着層付改質アスファルトシート (露出複層防水用R種) 2.0mm以上	－	クルタルシートES-530	－
4	仕上げ塗料塗り (注10)	－	クルタルコート各色	－

◆AS-J3 (注1)

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2 (0.4) (注2)	クルタルプライマーA	0.2 (0.4)
2	部分接着用シート (注9)	－	エアーフラップシートCT	－
3	粘着層付改質アスファルトシート (露出単層防水用R種) 3.0mm以上 (注4)	－	クルタルシートES-530	－
4	仕上げ塗料塗り (注10)	－	クルタルコート各色	－

- (注) 1. AS-J3は、P0AS工法の場合のみとする。
2. ALCパネル下地の場合は、工程1のプライマー使用量を()内とする。
3. P0AS工法の場合で、プライマーの吸い込みが著しく、工程1の使用量で不足する場合は、監督職員と協議する。(改修のみ)
4. AS-J3の工程3を部分粘着層付改質アスファルトシート(露出単層防水用R種、3.0mm以上)とする場合は工程2を省略し、立上り部は粘着層付改質アスファルトシート(露出単層防水用R種、3.0mm以上)とする。(改修のみ)
5. AS-T3の立上り部は、工程2を改質アスファルトシート(非露出複層防水用R種、2.5mm以上)とする。
6. AS-T4の立上り部は、あなあきシートを省略する。
7. AS-T4で、工程3に用いる改質アスファルトシートを下地に部分的溶着させる場合は、工程2を省略することができる。
8. AS-J1の立上り部は、工程2を粘着層付改質アスファルトシート(非露出複層防水用R種、1.5mm以上)とする。
9. AS-J3の立上り部は、部分接着用シートを省略する。
10. 仕上塗料の種類及び使用量は、特記による。特記がなければ、使用量は、改質アスファルトシート製造所の仕様による。

■改質アスファルトシート防水

屋根露出防水絶縁断熱工法の種別及び工程 新築 改修 M3ASI工法 M4ASI工法 P0ASI工法

◆ASI-T1

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 (注2)	アスファルトプライマー塗り	0.2 (0.4) (注1)	TSプライマー	0.2 (0.4)
2	断熱材張付け (注3)	－	硬質ウレタンボード TSコーチング点張り	0.5
3	部分粘着層付改質アスファルトシート (非露出複層防水用R種) 1.5mm以上 (注4)	－	エアーフラップシートCT (CTシート)	－
4	改質アスファルトシート (露出複層防水用R種) 3.0mm以上	－	アプトダカンシートCT	－
5	仕上げ塗料塗り (注6)	－	クルタルコート各色	－

◆ASI-J1

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 (注2)	アスファルトプライマー塗り	0.2 (0.4) (注1)	クルタルプライマーA	0.2 (0.4)
	断熱材張付け (注3)	－	硬質ウレタンボード TSコーチング点張り	0.5
2	部分粘着層付改質アスファルトシート (非露出複層防水用R種) 1.5mm以上 (注5)	－	エアーフラップシートCT (クルタルシートFP-150)	－
3	粘着層付改質アスファルトシート (露出複層防水用R種) 2.0mm以上	－	クルタルシートES-530	－
4	仕上げ塗料塗り (注6)	－	クルタルコート各色	－

- (注) 1. ALCパネル下地の場合は、工程1のプライマー使用量を () 内とする。
2. 下地が既存防水層の場合は、工程1を省略する。
3. 防湿用シートの設置は、特記による。
4. ASI-T1の立上り部は、工程3を改質アスファルトシート (非露出複層防水用 R 種、2.5mm) とする。
5. ASI-J1の立上り部は、工程3を粘着層付改質アスファルトシート (非露出複層防水用 R種、1.5mm 以上) とする。
6. 仕上塗料の種類及び使用量は、特記による。特記がなければ、使用量は、アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による。

材料一覧				
◆主要材料				
種 別	品 名		規 格	適 用
砂付ルーフィング	カピタルダカンルーフィング	1m×8m	砂付ストレッチルーフィング800 JIS A 6022 適合品	仕上張り用
	アプトダカンシート	1m×8m	改質アスファルトシート JIS A 6013 適合品 R種、Ⅱ類	
	クルタルシートES-530	1m×8m	粘着層付改質アスファルトシート JIS A 6013 適合品 R種、Ⅱ類	
	アプトダカンシートCT	1m×8m	改質アスファルトシート JIS A 6013 適合品 R種、Ⅱ類	
ルーフィング	カピタルルーフィング	1m×16m	ストレッチルーフィング1000 JIS A 6022 適合品	下、中、 上張り用
	アプトシート	1m×8m	改質アスファルトシート JIS A 6013 適合品 R種、Ⅱ類	
	トータルルーフィング	1m×15m	改質アスファルトシート JIS A 6013 適合品 R種、Ⅱ類	
	エアーフラップシートRG	1m×16m	部分粘着層付改質アスファルトシート JIS A 6013 適合品 R種、Ⅱ類	
	アスファルトルーフィング1500	1m×16m	アスファルトルーフィング JIS A 6005 適格品	
	クルタルシートES-525	1m×8m	粘着層付改質アスファルトシート JIS A 6013 適合品 R種、Ⅱ類	
	クルタルシートFP-150	1m×16m	改質アスファルトシート JIS A 6013 適合品 R種、Ⅱ類	
	エアーフラップシートCT	1m×16m	部分粘着層付改質アスファルトシート JIS A 6013 適合品 R種、Ⅱ類	
	CTシート	1m×8m	改質アスファルトシート JIS A 6013 適合品 R種、Ⅱ類	
あなあきルーフィング	エンタルタッチダカンルーフィング	1m×8m	砂付あなあきルーフィング2500 JIS A 6023 適合品	絶縁 下張り用
	エンタルタッチGルーフィング	1m×16m	あなあきルーフィング1100 JIS A 6023 適格品	
網状ルーフィング	TSビニロンメッシュ#1	1m×33m	網状アスファルトルーフィング JIS A 6012 適格品	増張り
改質アスファルト	クルタルコンパウンド	10kg箱入	改質アスファルトコンパウンド	防水工事用
アスファルト	アスファルトコンパウンド	25kg袋入	JIS K 2207 3種	
◆副資材				
品 名	規 格		適 用	
TSプライマー	15kg缶入（アスファルト系溶剤型）		下地処理	
TS水性プライマー	17kg缶入（アスファルト系水性型）			
クルタルプライマーA	18L缶入（ゴムアスファルト系溶剤型）			
クルタルコート	グレー、ブラウン、グリーン	16kg缶入	砂付 仕上用	0.5kg/㎡～0.6kg/㎡
	グレー、ブラウン、グリーン（珪砂入）	20kg缶入		1.5kg/㎡～1.7kg/㎡
クルタルコート高反射	シルバーグレー、ブラウン、グリーン	16kg缶入		
TSコーティング	18kg缶入（ゴムアスファルト系溶剤型）		防水端末シール材 断熱材接着用	
クルタルボンドカートリッジ	330cc×30本箱入（ゴムアスファルト系溶剤型）		防水端末シール材	
クルタルシーラント	18kg缶入（ゴムアスファルト系溶剤型）		砂面処理材	
クルタルボンドH	20kg缶入（アスファルト系溶剤型）		下地活性剤	
硬質ウレタンボード	605×910mm 25、30、35、40、50、60mm各厚		露出断熱防水用 JIS A 9521	
ポリスチレンボード	910×910mm 25、30、35、40、50mm各厚		押え断熱防水用 JIS A 9521	
FP-150テープ	各幅×16m（改質アスファルトシート）		増張り用	
CTテープ	各幅×8m（改質アスファルトシート）			
PPヤーンクロス	1m×100m ポリプロピレンクロス平織 70g/㎡程度		押え防水絶縁用シート	
ポリエチレンフィルム	2m×50m 0.15mm厚			
とも砂	30kg袋入		化粧用	
改修用ドレン	横引き、堅用 各2個入		改修用	
ドレンキャップ	アルミダイカスト製 横引用、堅用			
コーナーキャント	910mm 100本箱入		コーナー用	
脱気筒	ステンレス製		平場用	